

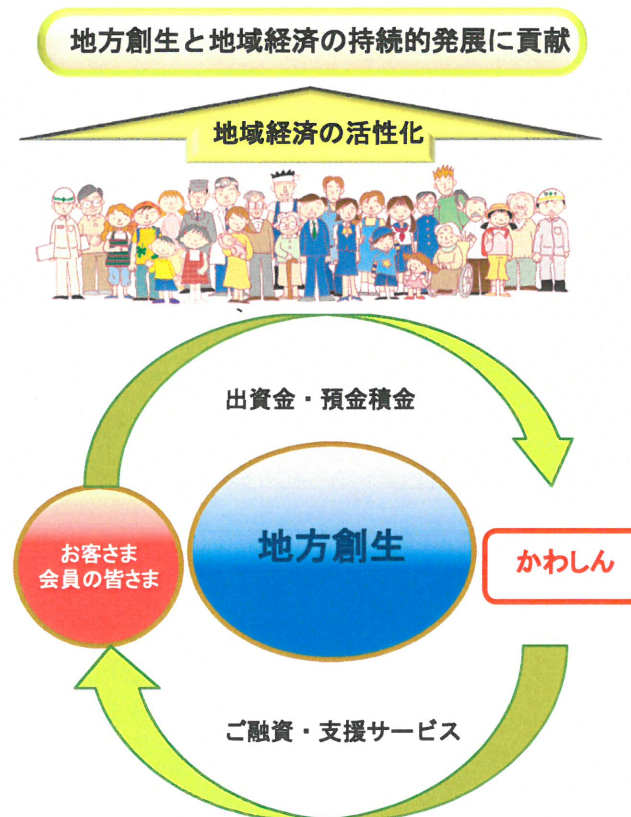
地域密着型金融の取組み状況について
平成27年度
(平成27年4月～平成28年3月)

地域密着型金融の取組みについて (平成27年度)

＜取組方針＞

平成27年度は、新3カ年計画「かわしん未来への挑戦 100」の初年度であり、地域のお客様のニーズにあった金融サービスの提供を通じ「地域経済の発展、地域の皆さまとの共存・共栄」を社会的使命としております。

地域密着型金融の推進は地域に根ざし、地域とともに歩む「かわしん」の原点であり、事業計画においても重要な施策として位置づけて取り組んでまいりました。



平成28年6月

重点項目(平成27年度)

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
 - コンサルティング機能発揮の態勢整備
 - ライフステージに応じた支援【創業・新事業支援等】
 - ライフステージに応じた支援【経営改善・事業再生支援等】
2. 地域・社会貢献充実への取組み
 - 地域・社会貢献の充実
 - 金融機能・サービスの充実(利便性と満足感、安心感、充実感)
 - 地域の活性化～地方創生への取組み～
3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信
 - 取組みの情報発信

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

具体的取組策と取組実績(平成27年4月から平成28年3月)

コンサルティング機能発揮の態勢整備

○ コンサルティング機能を発揮するための態勢整備として下記の取組みを実施しました。

■取引先企業支援態勢の整備

- ・ビジネスサポートデスク及び「創業新事業相談窓口」、「金融円滑化相談窓口」の設置による支援強化
- ・創業支援研修を実施(受講者90名)
- ・「事業承継研修」を実施(渉外課長、渉外課員対象)

■専門的な知識、ノウハウを持つ人材の育成

- ・全国信用金庫協会主催「目利き力養成講座」へ融資課長を派遣
- ・「渉外担当者インストラクター講座」を実施
- ・「投信窓販内部管理責任者講座」を実施
- ・「マネージャー研修」を実施
- ・「女性管理職のための資産運用推進セミナー」を実施
- ・本部各部による土曜勉強会を実施

■融資実践研修

- ・しんきん保証基金との勉強会を実施
- ・融資審査担当者インストラクター講座を実施
- ・消費者ローン基礎研修、住宅ローン研修を実施
- ・女性スキルアップ講座(融資入門編)を実施

■外部関係機関等と連携

- ・川口商工会議所と「創業・新事業支援についての覚書」締結(27年4月)
- ・国土交通省と「地域建設産業活性化支援事業に関するパートナー協定書」を締結(27年4月)
- ・さいたま市産業創造財団との意見交換会をさいたま市内11店舗を対象に開催(27年4月)
- ・川口法人会と「業務提携に関する覚書」締結(28年1月)
- ・川口商工会議所と「連携・協力に関する協定書」を締結(28年3月)



ビジネスサポートデスク及び「創業新事業相談窓口」、「金融円滑化相談窓口」を設置



マネージャー研修



川口法人会と「業務提携に関する覚書」を締結



川口商工会議所と「連携・協力に関する協定書」を締結

ライフステージに応じた支援
【創業・新事業支援等】

○ライフステージに応じた支援【創業・新事業支援等】として下記の取組みを実施しました。

■創業・新事業、成長期待分野の応援資金

- ・創業・新事業支援融資の取扱い実績（平成28年3月末）

アロング	12件	26百万円	（残高 28件	37百万円）
起業家育成資金	74件	287百万円	（残高 445件	1,008百万円）
- ・成長基盤3分野（環境、医療・介護・健康関連、保育・育児）の事業資金取扱い
地域応援資金「実」 25件 347百万円（残高 76件 818百万円）
- ・かわしん経営塾において、「経営力強化のための補助金活用」をテーマとしてセミナーを開催

■産学連携

- ・産学連携協定先である日本工業大学で、当金庫職員や企業経営者、税理士等を講師とする第5回寄付講座「創業の基礎」を開講（平成27年4月から7月）
- ・日本工業大学主催、当金庫、NITEC埼玉産学交流会、宮代町の共催により
学生起業家支援プログラム「第10回ビジネスプランコンテスト表彰式及び記念講演会」を開催（平成27年11月）
- ・埼玉大学・第16回産学交流会に参加（平成27年12月）
- ・東洋大学・平成27年度産学連携研修会に参加（平成27年12月）
- ・埼玉県立大学・医療・福祉系産学官連携セミナーに参加（平成27年12月）
- ・芝浦工業大学・産学官連携研究交流会に参加（平成28年3月）
- ・埼玉大学・埼玉県先端産業創造に向けた産学官交流会に参加（平成28年3月）

■外部関係機関との連携

- ・信金中央金庫より講師を招き、「創業支援研修」を実施（平成27年6月）
- ・公益法人さいたま市産業創造財団金融機関連携成長支援事業14先が利用
- ・関東経済産業局の共催により「第3回かわしん新現役交流会」を開催（平成27年9月）
- ・埼玉県信用保証協会サポート会議9先が利用



日本工業大学
第5回寄付講座「創業の基礎」を贈呈



第10回ビジネスプランコンテスト表彰式



第3回かわしん新現役交流会を開催

ライフステージに応じた支援
【経営改善・事業再生支援等】

○ライフステージに応じた支援【経営改善・事業再生支援等】として下記の取組みを実施しました。

■財務診断サービスの充実

- ・経営改善の一助として企業診断資料を積極的に提供しました。
提供件数 2,682件（平成27年度目標2,000件）

■相談サービスの充実

- ・「ビジネスサポートデスク」及び「創業新事業支援相談窓口」
「金融円滑化相談窓口」を各営業店に設置
- ・相談シートを活用した相談業務を強化

■金融円滑化対応と経営改善・事業改善支援

- ・各営業店に「金融円滑化相談窓口」を設置し、ご相談に対応しています。
- ・企業再生支援融資「サポート」の取扱い状況（平成28年3月末）
サポート 実行 35件 114百万円（残高 151件 288百万円）
- ・金融円滑化対応委員会を開催（27年6月・27年10月・28年1月・平成28年3月）

■外部関係機関等連携先の活用

- ・企業再建・承継コンサルタント協同組合（CRC）による「管理者の為の実務講座」を支店長を対象に実施（平成28年7月）
- ・実効性の高い改善計画書、課題解決策を提案するため、外部関係機関等を活用
埼玉県中小企業再生支援協議会（累計6件）、埼玉県経営改善支援センター（累計7件）
埼玉県信用保証協会サポート会議（累計9件）、埼玉県信用保証協会サポート400（累計4件）
さいたま市産業創造財団（累計14件）
- ・補助金申請支援
ものづくり補助金申請支援4件（本町東支店1件、大宮支店1件、岩槻支店2件）



お客さまのご相談に積極的に対応しています。

2. 地域・社会貢献充実への取組み

地域・社会貢献の充実

具体的取組策と取組実績(平成27年4月から平成28年3月)

○地域・社会貢献の充実として、下記の取組みを実施しました。

■ISO14001取得金庫としての目的・目標の達成

・環境保全活動の削減目標と実績(平成27年度)

電力使用量 実績 34.71%削減(目標21年度対比 1.70%以上削減)

廃棄物 実績 2.93%削減(目標21年度対比 1.70%以上削減)

紙使用量 実績 1.99%削減(目標21年度対比 1.70%以上削減)

■環境配慮型の機器・設備等の積極的導入

・営業店車両を普通乗用車からハイブリッドカーへ入替えを実施
(累計 ハイブリッドカー42台、低燃費車4台)

■金融商品等を通じた環境・地域貢献活動への支援

＜平成27年度実行＞

・エコカー購入資金 297件 634百万円

・安心リフォームプラン「一家団欒」 6件 11百万円

・地域応援資金 5件 65百万円

・環境クリーン定期預金を販売し、県の環境活動のため、埼玉県「彩の国みどりの基金」に3百万円を寄付しました。

・環境や福祉に役立てていただくため、県市町等に対する寄付を毎年継続実施
(埼玉県と14市1町に総額5,600千円を寄付)

・埼玉県との連携により、環境や福祉に配慮した住宅ローン等の取扱いを継続



埼玉県「彩の国みどりの基金」へ寄付

地域・社会貢献の充実

■地域・社会貢献の取組み

- ・川口市が推進する「エコライフDAY2015(冬)」に役職員402名が参加
- ・クール・ビズ実施（平成27年 5月1日～平成27年10月31日）
- ・ウォーム・ビズ実施（平成27年11月1日～平成28年 3月31日）

■職員によるボランティア活動

- ・本町東支店において、役職員による献血を実施。昭和60年に「かわしん献血会」が発足して以来、31回目となりました。今後も、「献血サポーター企業」として献血活動の拡大に努めてまいります。（平成27年6月11日）
- ・東北被災地でのボランティア活動に16名が参加（福島県いわき市：平成27年11月18日～11月20日）（今年で5回目）
- ・川口市高齢者総合福祉センター「サンテピア」において、当金庫の軽音楽部による慰問演奏会を開催（平成27年7月）



献血に協力



東北ボランティア活動
（福島県いわき市）



軽音楽部による高齢者福祉施設での慰問演奏会

金融機能・サービスの充実
(利便性と満足感、安心感、充実感)

○金融機能・サービスの充実(利便性と満足感、安心感、充実感)として、下記の取組みを実施しました。

■利用者のニーズに即した金融機能・サービス・金融商品の充実

- ・「でんさいネット(電子記録債権)」の利用促進 契約先856先、(前期比199先増加)
- ・電子証明書取得先 307先(前期比 71先増加)
- ・「教育資金一括贈与専用口座」に関する事務取扱いを開始(平成28年2月1日)
- ・遺言信託・遺言整理業務の紹介取次ぎ業務の取扱いを開始(平成28年2月)
- ・「かわしん相続定期預金」の発売開始(平成28年2月1日)
- ・「相続セミナー」を開催 第6回 本町東支店(平成28年2月)、第7回 ふじみ野支店(平成28年3月)
- ・所得税還付申告(確定申告)相談会を6店舗で開催(平成28年2月)
(本店営業部、本町東支店、柳崎支店、東川口支店、志木支店、蒲生支店)
- ・投信インターネットサービス及び自動積立投信の対応

■高齢者・障がい者に配慮した取組み

- ・「顧客向け振り込め詐欺被害防止講習会」を開催(平成27年11月)
- ・相続セミナーの開催(本町東支店・ふじみ野支店)
- ・認知症サポーター養成講座を開催(平成28年2月、44名参加し資格取得)

■取引の安全性の取組み

- ・生体認証付ICキャッシュカードの普及への取組み
平成28年3月末現在 29,614件(前期比 10,557件増加)
- ・インターネット法人・電子証明書の利用促進
平成28年3月末現在 835件(前期比 327件増加)
- ・金融犯罪防止への対応・・・預金小切手を利用した詐欺被害防止対策を実施
- ・振り込め詐欺被害防止マスター研修会を開催(平成27年6月)

■各種相談業務の充実

- ・休日相談会(住宅ローン・金融円滑化・経営相談等)を実施(相談件数48件)
- ・年金相談会 各店で実施(相談件数49件)
- ・税務相談会 本店で毎月2回実施
- ・法律相談会 本店で毎月4回実施



振り込め詐欺被害防止マスター研修会

地域の活性化
地方創生への取り組み

■地域産業支援課の活動充実

- ・平成26年4月、審査部企業支援室と営業推進部地域産業支援課を統合し、中小企業診断士の資格取得者を含め取引先企業の支援のため活動充実

■「かわしん経営塾」及び産学連携の充実

- ・東部地区経営塾、第4回セミナーを開催(平成27年10月)
- ・北部地区経営塾、第3回セミナーを開催(平成27年10月)
- ・中央地区経営塾、若手経営者83名の参加により「第1回中央地区かわしん経営塾」セミナーを開催(平成27年10月)
- ・南部地区経営塾、第4回セミナーを開催(平成27年11月)
- ・後援会川信会が新たに3店舗で発足
南越谷川信会が発足(平成27年7月)
一ノ割川信会が発足(平成27年7月)
浦和道場川信会が発足(平成28年3月)

■ビジネスマッチングの推進

- ・関東経済産業局との共催により「第3回新現役交流会」を開催(平成27年9月)
参加企業27社 参加新現役111名、9社でマッチングが成立しました。
- ・「彩の国ビジネスアリーナ2016」に共催しました。当金庫取引先20社が出展(平成28年1月)

■地公体の地方版総合戦略への積極的な参画

- ・地方創生委員会を開催(5回開催)
- ・和光市「まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会」へ参加

■地域活性化の取り組み

- ・北浦和西口銀座商店街(北浦和支店)の活性化支援を継続(第5回、第6回、商店街活性化委員会開催)

■教育活動・金融教育活動

- ・職場体験の受入……浦和中尾支店にて大谷口中学校生徒に金融機関の職場を体験していただきました。

■地域振興協賛等

- ・平成27年3月より「鴻巣パンジーマラソン」に協賛し職員が参加(平成28年3月)
- ・川口市近隣少年軟式野球交流大会へ協賛(平成27年9月)
- ・川口マラソン大会へ協賛し職員が参加(平成27年12月)



南越谷川信会



一ノ割川信会



浦和道場川信会



「彩の国ビジネスアリーナ2016」に共催



「鴻巣パンジーマラソン」に協賛

3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

取組みの情報発信

具体的取組策と取組実績(平成27年4月から平成28年3月)

■ホームページの拡充、ディスクロージャー誌による情報発信

- ・年度、半期のディスクロージャー誌に地域密着型金融の推進計画と毎年の取組み実績を掲載（ホームページにも掲載）
- ・ホームページ(PC版・スマートフォン版)に新着情報やキャンペーン商品等を掲載するとともに、広報室により地域貢献活動などをタイムリーに発信

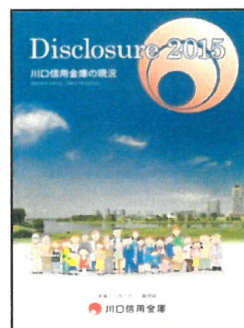
■環境活動報告書の発行(年1回)

- ・当金庫の環境方針、環境問題への取組み状況を広く理解していただくことと環境意識高めていただくため、「かわしん環境活動報告書」を毎年、定期的に発行(ホームページにも掲載)

■景況レポートの発行(年4回)

- ・当金庫取引先6業種400社を対象に景気動向やタイムリーな話題を取り上げた特別調査を四半期ごとに実施し、企業動向や地域社会の動向等を「かわしん景況レポート」として発行(ホームページにも掲載)

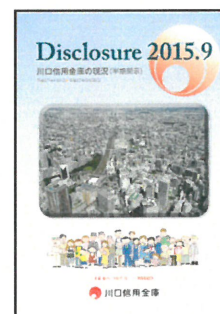
○ホームページの拡充



ディスクロージャー誌



ミニディスクロージャー誌



半期ディスクロージャー誌



環境活動報告書



景況レポート